

「SICE Annual Conference 2022」参加報告

2022年9月17日
(SICE-DIA 家入祐也)

2022年9月6日から2022年9月9日に熊本城ホールで行われたSICE Annual Conference 2022にて、Special Talks、Luncheon Session、Poster Sessionを下記の通り開催致しましたので報告します。

<Special Talks>

1. 日時 2022年9月8日 13:30~15:30
2. 講演者 Ms. Keiko Okada (Gender Equality Bureau Cabinet Office, Government of Japan)
Dr. Kaoru Araki (Saga University, Office for Equality, Diversity, and Inclusion)
3. 参加者 約30名
4. 詳細

13時35分から14時25分にかけて、内閣府の岡田氏より「Today's Policy Issues for a Gender Equal Society」という演目で講演頂いた。ダイバーシティに関する日本の現状や、国の取り組みについての詳細が紹介された。

14時25分から15時20分にかけて、佐賀大学の荒木先生より「Science/Tech career paths support for female junior and senior high school students- Introduction of Initiatives "Continuation and Encourage type of STEAM Girls in SAGA"」という演目で講演頂いた。日本のアカデミックにおける女性活躍の現状と理系女子学生増加に向けた施策が紹介された。

<Luncheon Session>

1. 日時 2022年9月9日 12:10~13:30
2. 講演者 Prof. Hye Kyung Cho (Dept. of Applied Artificial Intelligence, Hansung University, Seoul, Korea)
Prof. Waree Kongprawechnon (Sirindhorn International Institute of Technology, Thammasat University)
3. 参加者 講演：約40名
ディスカッション：約25名
4. 詳細

12時20分から12時35分にかけて、Prof. Hye Kyung Choより「Women in Engineering in Korea: A Comparative Analysis of Data over the Past Decade」という演目で講演頂いた。12時35分から12時50分にかけて、Prof. Waree Kongprawechnonより「Women in Engineering in Thailand」という演目で講演頂いた。これらの二講演を通じて、韓国、タイのダイバーシティ推進状況を共有いただいた。

講演後には、30分間のフリーディスカッションが行われた。ここでは、各参加者のネットワークが強化され、各社・大学での現状・課題等が共有され、活発な議論がなされた。

5. アンケート結果（一部抜粋）

（感想）

- 海外の人や初めて会った人と交流ができて非常に良いイベントだった
- 良い試みだと思います。ダイバーシティについて考える良い機会となりました。継続していくことが良いと思います。
- タイの Waree 先生の話が参考になった。学会として Established な女性の経験談を若い人に利かせる機会を設けることができると良いと思う。
- The session is well-organized. The presenter also gave an interesting information. I think the networking session is very good. SICE should organize networking session in every day.
- 韓国の女性エンジニアの状況が日本と似ている点はやはり東アジア特有の文化、特に儒教の影響が大きいのではと思いました。タイの子供女性向けの工学教育が早期に行われていて近年は活躍している女性エンジニアがいるということは日本でも参考になると思いました。ただし、エンジニアリング教育は女性だけでなく男性も含めたジェンダーレスに行うべきものなのかとも思いました。エンジニアのジェンダーレス化は重要な問題だと思っています。
- Thank you for the interesting session. This session impressed me to work hard to increase women scientists. The activity in Thailand is very interesting and I want to join as volunteer on day. I also excited to know many activities trying get new women scientists. It is very serious problem in the world, especially Asian country, I think so the session about D?? like today's session may help change all scientists argue. I agree the activity in SICE DIA. Thank you for your interesting and important session.

（今後に向けて・希望）

- まずは女性のエンジニア・研究者を増やすことが重要、ブラックなイメージをもたれない、数値目標
- 女子校への訪問授業
- 全方向で地道に活動を続けて行くことがダイバーシティの確実につながるものと感じた
- 小中学の教育上の問題、男女関係など、STEM の面白さを教える必要がある
- 学生さんなど若い方に議論してもらえると良いと思います

<Poster Session>

1. 日時 2022年9月7日～9月9日
2. 担当者 望山洋（筑波大）、大矢純子（東芝インフラシステムズ(株)）、松山科子（東京エレクトロン）、清水佳子（東芝エネルギーシステムズ(株)）
3. 来場者 約50名
4. 詳細

SICE-DIA の活動を紹介するポスターの掲出を行い、併せて来場者とフリーディスカッションを行った。また、上記の Special Talks および Luncheon Session への来場を呼び掛けた。特に女性会員比率が少ない事について、来場者と問題意識を共有できた。

SICE AC 資料-1: Special Talks の様子 (荒木先生の講演)



SICE AC 資料-2: Luncheon Session の様子 (Prof. Hye Kyung Cho の講演)



SICE AC 資料-3: SICE AC における SICE-DIA 紹介ポスター展示の様子

